

令和2年第8回高梁市教育委員会（定例）会議録

1. 招 集 令和2年8月17日 午後2時00分
2. 開 会 令和2年8月17日 午後2時00分
3. 閉 会 令和2年8月17日 午後3時05分
4. 会議の種別 定例会（第1日）
5. 会議の場所 高梁市役所 3階大会議室2・3
6. 出席、欠席した委員の番号及び氏名

議席番号	氏 名	出欠の別	備 考
1	川 上 は る 江	出 席	
2	吉 川 昭	出 席	
3	渡 邊 あ り さ	出 席	
4	藤 井 祥 生	出 席	

7. 説明のため会議に出席を求められた者の職氏名

職 名	氏 名	備 考
—	—	

8. 会議に出席した者の職氏名

職 名	氏 名	備 考
教 育 長	小 田 幸 伸	
教 育 次 長	竹 並 信 二	
参 与	田 村 啓 介	
教 育 総 務 課 長	横 山 英 樹	
学 校 教 育 課 長	片 岡 一 公	
社 会 教 育 課 長	上 森 智 子	
ス ポ ー ツ 振 興 課 長	藤 井 正 宣	
文 化 セ ン タ ー 所 長 代 理	原 田 貴 子	
教 育 総 務 課 主 幹	村 上 靖 恵	

9. 会議に付した議案の題目及びその結果

議案番号	件名	結果
議案第67号	高梁市伊藤子ども図書基金条例	可決
議案第68号	財産の取得に関し議会の議決を求めることについて	可決
議案第69号	令和2年度一般会計補正予算(第6号)(教育委員会関係分)について	—
議案第70号	高梁市教育委員会の事務に関する点検評価について	可決

10. 会議録署名委員の番号及び氏名

第1番 川上 はる江

第4番 藤井 祥生

11. 議事の内容

別紙会議議事要録のとおり

第8回教育委員会（定例）会議議事要録

1. 開会

教育長あいさつ

新型コロナウイルス感染症は再び拡大傾向にあり、人々の生活、また我々の業務にも大きな影響を与えている。そうした状況の中にあっても、基本的には従来への対応をきちんと行い、必要なことは工夫して取り組んでいこうという方針である。

また、毎年のこととなっているが、猛暑への対応も欠かせない。学校に対しては、場合によっては新型コロナウイルス感染症対策に優先して対応することを通知し実施しているところではあるが、命に関わるような厳しい暑さが続く中、さらに警戒を強めての対応が必要であると思っている。

本日は、議案4件を審議いただく。よろしく願います。

2. 前回教育委員会の報告

教育長	前回の報告に対する質問、意見等はあるか。 なければ承認の挙手を願いたい。 (全員挙手)
教育長	前回の会議録は、承認する。

3. 教育長の報告

(1) 議会関係

8月7日(金)	議会全員協議会
---------	---------

(2) 行事等

7月31日(金)	森下修三氏 絵画寄贈感謝状贈呈式
8月1日(土)	旧吹屋小学校保存修理工事現場公開 ※～8/2(日)まで
8月4日(火)	新型コロナウイルス感染症対策本部会議
8月4日(火)	総合計画策定会議
8月4日(火)	子どもを守る地域ネットワーク代表者会議
8月5日(水)	教職員夏期研修会 [高梁総合文化会館]
8月7日(金)	教育委員会の事務に関する点検評価意見聴取会
8月10日(月・祝)	高梁市図書館 200万人達成セレモニー [高梁市図書館]
8月12日(水)	高梁市交通安全対策協議会本部会 [高梁警察署]
8月12日(水)	行財政改革推進本部会議

4. 議事

学校教育課長	議案第67号「高梁市伊藤こども図書基金条例」は、議案に沿って事務局より説明。
教育長	何か質問等はあるか。なければ可決に賛成の方は、挙手願う。 (全員挙手)
教育長	議案第67号は、原案のとおり可決し、市議会へ提出する。
教育総務課長	議案第68号「財産の取得に関し議会の議決を求めることについて」は、議案に沿って事務局より説明。
教育委員	契約の方法は指名競争入札ということであるが、何社の参加があったのか。
教育総務課長	購入物品類の取り扱いが可能な市内業者13社を指名し、4社の応札があった。
教育委員	充電保管庫の設置場所はどこか。
教育総務課長	各普通教室に設置することを想定している。
教育委員	端末は、児童・生徒が各家庭に持ち帰るのではなかったか。
教育総務課長	まずは学校内での使用を想定しており、緊急時には各家庭への持ち帰りによる運用を考えなければならないと思っている。
教育委員	当面は学校の授業の中で使い方等を学び、長期的には、学校休業といった緊急時のオンライン授業等に対応していく方向という理解でよいか。
教育総務課長	そのとおりである。
教育長	他に何か質問等はあるか。なければ可決に賛成の方は、挙手願う。 (全員挙手)
教育長	議案第68号は、原案のとおり可決し、市議会へ提出する。
教育次長	議案第69号「令和2年度一般会計補正予算(第6号)(教育委員会関係分)について」は、議案に沿って事務局より説明。
教育委員	松山高校が地方創生アドバイザー事業を活用して実施される小幡和輝氏の講演会の参加対象者は、高校関係者のみの予定か。不登校で悩みを抱える保護者にとっても参考となる内容と思うので、広く一般の参加もできればよいと思うがどうか。
学校教育課長	松山高校が主体となり、8月28日に文化交流館中ホールで実施されるものである。要項の参加対象者は、松山・宇治高校の生徒・教職員、市内小・中・高および教育機関の教職員、児童・生徒、保護者等(希望者)となっている。一般の方も希望があれば参加可能と考えるが、すでに受付期間が終了しているため、松山高校へ直接お問い合わせいただく方がよいと思われる。
教育次長	会場の定員は250人であるが、新型コロナウイルス感染症対策で定員の半数に入場を制限するのであれば120人程度となる。会場規模の関係もあり、今回は広く周知ができなかったものと考えられる。
教育委員	できれば当事者として悩みを抱えている保護者へは情報が届いてほしかった。
教育委員	せっかくの機会であるし、ネット配信等も検討いただければよかったと思う。
教育委員	給食材料費の増額について、これまでも備中牛やピオーネといった地元食材が学校給食に取り入れられてきたが、良い取り組みだと思っている。予算に限りがあるとは思いますが、ぜひ子どもたちに地元の名産品や食材を食べさせてやってほしい。
教育次長	地元食材をできるだけ提供したいという思いは持っているが、定められた学校給食費の範囲内で食材調達をやりくりしている中では、常時提供することは難しい面もある。今回の補正予算での給食材料費の増額は、新型コロナウイルス感染症対策関連として地域経済の活性化を図ることを目的の一つとした措置でもあり、毎年度確保できるとは限らず、その点はご了承いただきたい。
教育長	地元食材を調達する際に、学校給食費だけでは賄いきれない部分を公費で補うという予算措置である。なお、学校給食では栄養価の摂取基準が定められており、その基準範囲で献立を考える必要があるため、これまでと同様、献立の一部で地元食材を活用していくという形にはなるだろう。
教育委員	修学旅行キャンセル料補助金について、修学旅行のキャンセル料がかからない日数が分かれば、参考として教えてほしい。

教育次長	<p>いずれの学校も旅行会社を通して計画されており、キャンセル料が最小限で済むのは21日前までと聞いている。中学校では、行き先を沖縄から山陰地方に変更する方向で検討を進められているが、1人当たり1,400円の旅行企画料は必要になるとのことである。また、保護者へ旅行代金を還付するための振込手数料として、1人当たり約880円が必要となることも想定される。修学旅行経費の20%をキャンセル料として算出し予算措置しているの、今のところ保護者の経費負担なしで対応できるとは試算している。しかしながら、全国的に再び感染が拡大している中、どの地域が安全ともいえず、学校現場も対応に苦慮されている。キャンセルがいつ起こっても、対応できるようにしなければならないとは考えている。</p>
教育長	<p>さまざまな学校行事がある中で、修学旅行は子どもたちにとっても大切な行事と考え、できれば行かせてやりたい。学校現場がキャンセル料のことを気にして早急に中止を決定することなく、いろいろな選択肢の中で検討ができるよう支援していくための補助金をご理解いただきたい。</p> <p>それでは議案第69号については、ご意見を伺い、原案を市議会へ提出する。</p>
教育総務課長	<p>議案第70号「高梁市教育委員会の事務に関する点検評価について」は、議案に沿って事務局より説明。</p>
教育委員	<p>評価委員の意見の中に「教育に関する市のビジョンを一貫的な全体像で示していくということが大切」という内容があったが、いろいろな教育に関わる構想図のようなものが示されていれば理解しやすいと常々思っていたので、同感である。</p> <p>以前、生涯学習の基本計画に関して質問した際に、高梁市では各種計画に内容を盛り込んでおり生涯学習に特化した計画は定めていないということであったので、全体像を1枚ものの図で示したようなものがあれば分かりやすいのではないかとの意見もさせてもらった。文書による計画も必要であり大切であるが、可能なものについては図で示すことができれば、全体の位置付けや関係といったことがより理解しやすくなると思うので、今後検討してほしい。</p>
教育委員	<p>そろそろ来年度予算の編成時期を迎えると思うが、点検評価の内容を来年度、もしくは5年先、10年先の事業実施にどのように反映させていくかが重要である。評価の内容によっては事業のシフトチェンジが必要になる場合もあるだろうが、評価のための評価で終わってしまうことのないよう、適切に取り組んでほしい。</p>
教育委員	<p>「市民のニーズを把握した生涯学習」との評価委員の意見があるが、先般、高梁市内の外国人や外国につながる子どもたちの人数を調査させてもらい、その中で約100人の保護者に外国人に対する施策についてのアンケートに協力いただき、一部で直接意見もお聞きした。外国人保護者のニーズとして、「もっと交流したいのに交流イベントが少ない」「日本語を勉強したいが公民館講座等でそのような場がない」といった意見が、他市の施策との比較の中で挙げられている。日本人保護者からも「もっと行政の支援が必要ではないか」といった意見が挙げられている。今回の調査に当たって、過去10年の市議会の議事録も確認したが、外国人施策では、観光の活性化や交換留学といった内容がほとんどで、定住者への施策に関する内容はほぼ皆無であった。外国人定住者は今後ますます増加すると思われ、市民のニーズということを考える場合に、多文化共生の視点は必要になると思う。教育委員会としても、国等の動向にも注視しながら、後追いとならないよう先読みした取り組みを進めてほしい。</p>
教育次長	<p>市としても、多文化共生の視点は、今の時代において必須との認識は持っている。平成30年7月豪雨災害のため1年遅れたが、現在、策定作業を進めている総合計画の中でも、多文化共生に関して新たな項目を起こすこととなっている。教育振興基本計画についても、総合計画の内容を踏まえながらこれから改訂作業を進めることになるが、上位計画の大きな柱立てに対して、教育分野でどのように取り組んでいくかが大きな課題であると考えている。</p>
教育長	<p>他に何か意見等はあるか。なければ可決に賛成の方は、挙手願う。</p> <p>(全員挙手)</p>
教育長	<p>議案第70号は、原案のとおり可決し、市議会へ提出するとともに公表する。</p>

5. その他

(1) 成羽複合施設落成記念式典について（社会教育課長）

(2) その他

教育委員	貴重な資料映像になるとも思うが、旧吹屋小学校の保存修理工事の状況等は撮影を行っているのか。
社会教育課長	撮影は、随時行っている。
教育委員	新型コロナウイルス感染症対策の影響があると思われるが、今年度の各学校の運動会の予定はどのような状況か。
学校教育課長	開催時間の短縮や実施種目の精選により、いずれの学校も規模を縮小して開催する方針と思われる。来賓についても、おそらくは要請しない方向になると思う。
教育長	各校の予定を最終確認した後、教育委員の皆さんには改めて連絡させていただく。
教育委員	以前も提案させてもらったが、学校でのICT化も進む中、教育委員会のペーパーレス化等についてもそろそろ検討を進めてほしい。
教育長	市議会の状況も踏まえながら、教育委員会でも検討を進めることになるかと思っている。市議会では、秋以降に本格的な協議を始めるとも聞いている。

6. 閉会 午後3時05分閉会

高梁市教育委員会会議規則第21条第2項の規定により、ここに署名する。

令和2年9月17日

署名委員 川上 はる江

署名委員 藤井 祥五

作成職員 村上 靖恵